

科目名	デザイン実習3 [クラフト] (卒業必修)				
授業形態	実習	学年	2		
開講時期	2023年度 後期	単位数	2		
担当教員	吾子 可苗				
内容および計画	漆芸の加飾技法は多岐に渡る。その中でも会津漆器独自の伝統的な加飾技法である「漆絵」、「朱磨き」、「消粉蒔絵」を学び、技法を習得する。また、会津漆器の特色を生かしたデザインを考案し、地域産業への新たな提案に繋げるための成果物を完成させることを目標とする。 手板を用いて加飾技法の習得を行い、最終成果物として器物を完成させる。				
1	オリエンテーション 授業の進め方について 「漆絵」 デザイン検討 器物への下地工程①				
2	「漆絵」 下絵の制作 器物への下地工程②				
3	「漆絵」 下絵付け 絵付け① 器物への下地工程③				
4	「漆絵」 絵付け② 完成 器物への下地工程④				
5	「朱磨き」 デザイン検討 下絵の制作 器物への漆塗り工程①				
6	「朱磨き」 下絵付け 絵付け 漆の加減と色粉蒔き 器物への漆塗り工程②				
7	「朱磨き」 固め 器物への漆塗り工程③				
8	「朱磨き」 磨き 完成 器物への漆塗り工程④				
9	「消粉蒔絵」 デザイン検討 下絵の制作 器物の研磨 摺り漆				
10	「消粉蒔絵」 下絵付け 絵付け 漆の加減と消粉蒔き 器物の磨き				
11	「消粉蒔絵」 粉固め 完成 器物への加飾 デザイン検討 下絵制作 下絵付け				
12	器物への絵付け①				
13	器物への絵付け②				
14	器物への絵付け③				
15	仕上げ 完成				
教科書					
	タイトル	著者名	出版社	ISBN	発行年
教科書は使用しない					
参考書	1) 柴田克哉 『漆の技法』 阿部出版 2) 柴田克哉 『漆の技法 応用編』 阿部出版				
成績評価					
	評価方法			割合(%)	

課題の提出	50
提出作品	30
出席・受講姿勢	20
授業回数の 1/3 以上の欠席は履修放棄とみなします。	
学習到達目標	会津漆器の加飾技法である「漆絵」「朱磨き」「消粉蒔絵」の技術を習得し、これらの技術を使用しデザインした成果物を完成させる。
先修条件	
実務経験	実務経験あり：現在、福島県ハイテクプラザ会津若松技術支援センターにて、副主任研究員として漆工に関わる業務及び研究を担当している。 漆を使用した造形作品を制作し、国内外にて発表している。
その他	